

会 議 録

1 会議名

第1回上越市自立支援協議会

2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 自立支援協議会の組織体制について（公開）
- (2) 福祉分野の重点施策について（公開）
- (3) 各専門部会の取組について（公開）
- (4) 上越市障害者福祉計画について（公開）

3 開催日時

平成29年5月26日（金）午後3時30分から

4 開催場所

福祉交流プラザ2階 第1会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：青木美代子、平原朝子、丸山ひろみ、難波祐子、藤井 顕順、田邊信、
金井妙、近藤奈美、福山卓、藤田宏裕、山川美香、新保由美、笠原芳隆、
渡辺晶恵、澤田靖、横山新太郎
- ・事務局：健康福祉部 八木部長、 福祉課 小林副課長、藤井係長、大島主任
山本部会長、西山部会長、宮越部会長

8 発言の内容

（横山課長） ただいまより、上越市自立支援協議会の第一回会議を開催します。

皆様には、ご多用の中、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。
私は、この会の前段の進行を務めます、上越市福祉課課長の横山と申します。よろしく願いいたします。

本日の日程であります、お手元に配布いたしました次第をご覧ください。まず、次第の2で委嘱状を交付させていただきます。続いて、次第の3、会長・副会長の選任を行い、その後本日の議事を進めて参りま

す。会議は概ね2時間程度を予定しております。

それでは、まず、委嘱状の交付を行います。委嘱状は、八木健康福祉部長から交付させていただきます。

お名前をお呼びいたしましたら、恐れ入りますが、その場にご起立をお願いいたします。

(委嘱状交付)

上越市自立支援協議会には、障害福祉に関する地域の課題を集中的に研究・検討を行う専門部会の設置を行っており、各専門部会の活動について審議を行うため、各専門部会長から出席をいただいております。それでは、ここで、八木部長から皆様に一言ご挨拶を申し上げます。

(八木部長) 日ごろから、市の福祉施策に格別のご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝を申し上げます。さて、昨年4月に障害者差別解消法が施行されました。今年9日に、同法の趣旨を踏まえて「上越市障害者差別解消支援地域協議会」を設置しました。第一回会議を開催したところであります。今年度は強度行動障害の研修会へ参加したり、障害者の就労に結びつくようにジョブサポーターを配置したりと、様々な施策を展開したいと考えております。また今年度は、市の障害者施策の指針・指標となる「上越市障害者福祉計画」改定の年であります。健康福祉部として、情報共有を図りながら計画の策定をしたいと考えております。高齢者も障害のある方も子供も様々な人が地域で支えあう「いつまでも住み続けたい」と思っただけの「すこやかなまちづくり」に向けて取り組んで参ります。皆様にも趣旨をご理解いただき、それぞれの立場からご意見を頂戴したいと考えております。よろしくお願い申し上げます。

(横山課長) ありがとうございます。次に、次第に沿いまして、会長・副会長の選任に移らせていただきます。ここで、司会を交代させていただきます。

(藤井係長) 上越市福祉課、福祉第一係長の藤井と申します。会長・副会長が選任されますまでの進行を務めさせていただきます。よろしくお願い申し上げます。それでは、会長・副会長の選任を進めてまいります。会長及び副会長に

つきましては、上越市自立支援協議会設置要綱第5条の規程により、委員の皆様のご互選によって定めることとしております。委員の皆様からご意見がありましたら、お願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

では、僭越ですが、事務局から提案をさせていただきます。会長につきましては、日ごろから上越地域の障害福祉にご尽力をいただいております、笠原委員に、副会長につきましては、本日もご不在ではございますが、社会福祉協議会の藤澤委員に、それぞれお願いしたいと存じますが、よろしいでしょうか。

それでは、両委員には、委員任期の2年間、会長及び副会長をお務めいただきます。よろしくお願いいたします。恐れ入りますが、笠原会長におかれては、お席の移動をお願いいたします。

それでは次に、次第の4議題に移ります。ここからは、上越市自立支援協議会設置要綱第6条の規定により、会長に議題を進行していただきます。笠原会長よろしくお願いいたします。

(笠原会長) それでは、私のほうで議題を進めさせていただきます。まず、議題の(1)自立支援協議会の組織体制について、事務局から説明をお願いします。

(大島主任) 福祉課の大島でございます。お手元の資料1をご覧ください。
(資料1を用いて説明)

(笠原会長) ありがとうございます。ただいまの事務局の説明について、ご意見・ご質問などがありましたら、挙手のうえ、ご発言をいただきたいと思います。いかがでしょうか。

次に、議題の(2)福祉分野の重点施策について、事務局から説明をお願いします。

(小林副課長) 福祉課の小林でございます。お手元の資料2をご覧ください。
(資料2を用いて説明)

(笠原会長) 説明ありがとうございます。ただいまの事務局の説明について、ご意

見・ご質問などがありましたら、挙手のうえ、ご発言をいただきたいと思います。いかがでしょうか。次に、議題の(3)各専門部会の取組について、各専門部会長から説明いただきます。

初めに就労支援部会をお願いします。

(各部会長) (各部会長 資料3を用いて説明)

「就労支援部会」「地域生活支援部会」「こども部会」「移動支援部会」「権利擁護部会」「ケアマネジメント連絡会」の順に説明。

(笠原会長) それでは、ただいまの各専門部会長の説明について、ご意見・ご質問などがありましたらご発言をいただきたいと思います。

(藤田委員) 各専門部会それぞれ議論や検討がなされているが、福祉事業所の現場側からは検討内容が見えてこない。こども部会は実際の活動として放課後の過ごしとしてバスケットの活動が行われていたが、他の部会については、地域課題の検討結果について見えるようにしなければならない。

(横山委員) 今までの部会のやり方について見直しが必要である。障害者に係る地域の課題を各専門部会でどのように取り組んでいくのか示していきたい。

(藤井委員) 移動支援部会の取組事項である「グループ型移動支援」とはどのようなサービスであるのか。

(西山部会長) 通常の移動支援はヘルパー一人に対して利用者一人のマンツーマンの支援であるが、グループ型移動支援はヘルパー一人に対して、複数の利用者を支援できるサービスである。

(難波委員) 私は就労支援部会に参加しているが、障害者の通勤に関する課題について、移動支援部会と連携を図りたいと考えている。

(西山部会長) 部会への参加や意見を広く受けていく。

- (八木部長) 今ほどの意見は専門部会の活動をオープンにしてほしいとの話であり、このことについては事務局で持ち帰り検討させていただく。
- (笠原会長) 各専門部会の取組が見えづらいとの意見がありました。活動内容の発信について、事務局は検討をお願いします。
- (藤田委員) 権利擁護部会に関する意見であるが、私は障害者6団体の代表として出席しているが、差別解消に関する課題について当事者である本人や家族であっても情報が不足している。団体では講演会等を実施しているが、市としても啓発活動に力をいれていただきたい。
- (八木部長) 差別に関する課題であることから、障害者差別解消支援地域協議会で課題を引き取りたい。差別解消支援地域協議会で講演会を行うほか、イベント等を通じて啓発活動を進めていく。
- (笠原会長) 各専門部会は施策提言に繋がるよう取組を進めてほしい。最後に、議題の(4)上越市障害者福祉計画の策定について事務局から説明をお願いします。
- (小林副課長) 福祉課の小林でございます。お手元の資料4をご覧ください。
(資料4、5を用いて説明)
- (笠原会長) 説明ありがとうございました。ただいまの事務局の説明について、ご意見・ご質問などがありましたら、挙手のうえ、ご発言をいただきたいと思っております。
- (横山委員) 本日アンケート結果をお示しいたしました。本来であればアンケート結果により見えてきた課題、分析結果についてお諮りするところであった。次回の会議にて詳細な分析結果についてお諮りさせていただきたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

(笠原会長) 最後に、本日の会議全体を通じて、ご意見・ご質問などがありましたらご発言をいただきたいと思います。いかがでしょうか。それでは、本日の議題が終了しましたので、進行を事務局にお返しします。

(藤井係長) たいへん貴重なご発言を多数いただき、ありがとうございました。続きまして、次第の5、その他でございます。事務局から1点連絡がございます。次回の自立支援協議会につきまして、先ほど上越市障害者福祉計画の流れで説明いたしましたが、6月下旬に向け開催したいと考えております。正式な日程につきましては、事務局から調整の連絡をいたしますので、よろしく願いいたします。

本日はお忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございました。お気をつけてお帰りください。

9 問合せ先

健康福祉部福祉課福祉係 TEL : 025-526-5111 (内線 1150)

E-mail : fukusi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。